コンクリート打ち放し面への透明塗膜防水

セブン SS
水性 SS－C 工法
（RC 造）

施工要領書

2025年4月改訂版

Seven Chemical
株式会社 セブンケミカル

目次

1. 水性 SS－C 工法の標準工程（RC 造）.....2

2. 適応下地.....2

3. 施工条件.....2

4. 施工上の注意 3

5. 使用材料一覧 4

1. 水性 SS－C 工法の標準工程（RC 造）

<table>
<tr><th colspan="2">工　　程</th><th>使 用 材 料</th><th>希 釈
（重量%）</th><th>所要量
（kg/㎡）</th><th>工程時間
（H）</th><th>施 工 方 法</th></tr>
<tr><td>1</td><td>下塗り
（1～2回）</td><td>セブン S
コンクリートシーラーⅡ</td><td>無希釈</td><td>0.13</td><td>3～24</td><td>中毛ウールローラー
刷毛</td></tr>
<tr><td>2</td><td>中塗り（1）</td><td rowspan="2">セブン SS</td><td rowspan="2">水道水
（0～5）</td><td>0.4</td><td>4～168</td><td>細目砂骨ローラー
刷毛</td></tr>
<tr><td>3</td><td>中塗り（2）</td><td>0.2</td><td>16～168</td><td>中毛ウールローラー
刷毛</td></tr>
<tr><td>4</td><td>上塗り
（艶有/半艶）</td><td rowspan="2">水性セブンSトップ</td><td rowspan="2">無希釈</td><td>0.12</td><td>2～8</td><td rowspan="2">中毛ウールローラー
刷毛</td></tr>
<tr><td>5</td><td>上塗り
（艶有/半艶）</td><td>0.12</td><td>24～最終
養生</td></tr>
</table>

2. 適応下地

タイル・ガラス・コンクリート（本施工要領はコンクリートへの内容です。）
他下地についてはご相談ください。

3. 施工条件

① 外気温が5℃以下 35℃以上、湿度は80％Rh以上の環境での施工は避けてください。
（外気温だけではなく躯体温度も含まれます。）
② 施工時及び材料の乾燥硬化の過程で降雨が予想される場合は施工を避けてください。
③ 施工前後で結露・霧・雪・霜等が予想される場合は施工を避けてください。
④ 強風の時は、塗材の飛散被害・塗付けムラ等の支障をきたしますので、十分風養生対策を行うか施工を避けてください。
⑤ タイルが接地面（GL）から張られている場合、毛細管現象により地面からの水分の影響を避けるため接地面から 10 ㎝程度は施工を避けてください。
⑥ 全面を施工しない場合、取合い部から水分の影響を受けないようにシーリング目地で見切り施工を行ってください。
⑦ 花壇や擁壁など裏面からの水分の供給が予想される部分への施工は避けてください。
⑧ 材料は、風雨・直射日光を避け 5℃以上の冷暗所で保管してください。
⑨ 材料については SDS を確認してください。

4. 施工上の注意

「セブン SS」は特殊アクリル樹脂をベースにした透明塗膜防水材で 10 年程の樹脂性能を有しています。透明仕上げの為、施工前の下地の洗浄、塗膜内への異物の混入、気泡を巻き込んだままでの表層硬などにより意匠性を損なってしまう恐れがありますので施工要領書を確認し注意して施工してください。

⑴ 下地処理

① 下地の欠損やタイルの浮き（タイル下地も含む）などの下地処理を適切に行ってください。

② シーリング材用プライマーやエポキシ注入材が、タイル表面に付着した箇所が経時後不具合を起す事があるので、表面に残らぬよう処理してください。

③ 施工前の意匠を残す工法ですので下地洗浄やエフロレッセンスの除去などを行い残留物が残らないよう高圧水洗浄してください。

④ 水洗後のタイル面は十分乾燥させてください。

⑵ 下塗り

① 2液型塗材になりますので正しい比率で混合してください。

② 艶を抑える成分を配合しているため塗重ね回数による意匠に差異が生じることがありますのでラップ部分を作らないように施工してください。

⑶ 中塗り

① 指触確認し、下塗りの乾燥後（3時間以上）中塗りを始めてください。

② セブン SS を 0～5%水希釈し、均一に混合する。混合方法は、気泡が混入しないよう撹拌棒などで静かに「の」の字を書くように撹拌してください。（通常の高速ハンドミキサーは、泡混入のため使用できません。）

③ 細目砂骨ローラーにセブン SS をたっぷり含ませ、気泡が混入しないように、配り塗り、仕上げ塗りし均一に仕上げてください。

※ 高温時の施工や塗り継箇所で気泡混入による白濁の可能性が高くなります。施工時の下地の温度や塗り重ねの時間差に気を付けて施工してください。

⑷ 上塗り

① 2 液型塗材になりますので正しい比率で混合してください。（小分けする場合、予め十分に撹拌してから計量し小分けしてください。） 上記の理由から、少量使用の場合は、3.3kg ｾｯﾄをご利用ください。

② 半艶で仕上げる場合、艶消し材が沈降していることがありますので、混合前にハンドミキサーで十分撹拌し、塗棒、ヘラ等で缶のコーナー部の溜まりもキレイに落とし、良く混合してください。

③ 仕上げ面は、十分乾燥硬化させるよう、24時間以上乾燥養生してください。

④ 透明仕上げの為、塗重ね回数による光沢の差異が生じてしまいます。目地部分で見切りながら塗るなどし、塗継ぎの際、ラップによる光沢に違いの出ないよう施工を行ってください。

※トップコート完全硬化前に降雨があると完全硬化前の塗膜に水分が移行してしまい白戻りすることがあります。しかし、硬化完了前に水分を含んでしまい施工時の乳白色の状態になっていて塗膜性能上の問題は無く完全硬化されることで白戻り現象することはなくなります。

5. 使用材料一覧

工程	製　品　名	容 量	荷 姿	備　考
下塗り	水性2液型アクリルシリコン樹脂 セブンSコンクリートシーラーⅡ	11kg ｾｯﾄ	石油缶	基剤:硬化剤 10:1
		3.3kg ｾｯﾄ	石油缶	基剤:硬化剤 3 :0.3
中塗り	アクリルシリコン樹脂 セブン SS	14kg	石油缶	水性1液
		4kg	ポリ丸缶	
上塗り	水性2液型アクリルシリコン樹脂 水性セブンSトップ 艶有・半艶	11kg ｾｯﾄ	石油缶	基剤:硬化剤 10:1
		3.3kg ｾｯﾄ	石油缶	基剤:硬化剤 3 : 0.3

株式会社 セブンケミカル

東京都港区芝公園 2-4-1 芝パークビル A 館 12F
TEL 03(6809)2597　FAX 03(6809)2598
https://www.seven-chemical.co.jp